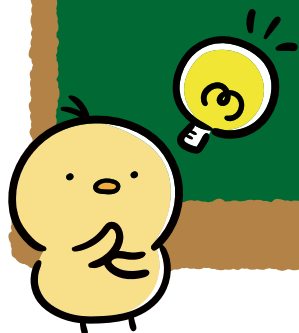


依存症リカバリー ソーシャルワーク塾

其の志

私たちが知るべき依存症支援
～回復へのきっかけに～



日時

11月16日(水) 17:30-19:30

会場

ZOOMオンラインでの開催

研修内容

”アルコール依存症の回復について
一般医療機関における依存症診療と支援”
MSWと当事者(本人・家族)の語りから依存症支援を学ぼう!

司会&ファシリテーター

【塾長 齊藤正和氏(相模原中央病院MSW)】

1. アルコール依存症当事者(本人・家族)の語り

① 「身体治して病気が治さず。医療に繋がりはしたが…」

【本人 上堂蘭順代氏(精神保健福祉士・社会福祉士)】

② 「内科医がアルコール依存症になった時」

～トリートメントギャップを埋める為に
家族と周りの人がすることは？

【家族 島内理恵氏(高知県断酒新生会家族会)】

2. 医療ソーシャルワーカーの現場の取り組み

「医療の現場から見る、普遍的なSW支援の価値」

【MSW 内田琢也氏(京都民医連中央病院SW)】

3. 質疑応答

申込締切

2022年10月31日(月)

お申込みは
こちらから



講師紹介（登壇順）

【**塾長** 斉藤正和氏（相模原中央病院MSW）】

司会&ファシリテーター

アルコール健康障害対策基本法が施行され、精神科のない一般医療機関のMSWも積極的に支援していく必要があるという先輩MSWの一言からこの分野の魅力にハマったMSW。

【**本人** 上堂蘭順代氏（精神保健福祉士・社会福祉士）】

20代でアルコールに溺れ、早くに内科に繋がりながらも病気は見過ごされ、悪化の一途を辿り断酒まで約10年。回復する病気であるということを経験を通じて発信。俳優高知東生氏のYouTubeチャンネルに出演！

【**家族** 島内理恵氏（高知県断酒新生会家族会・高知大学理工学部教授）】

アルコール依存症の内科医の夫を専門医療に繋げるために奮闘した経験から、依存症の社会啓発の重要性を感じNPO法人『AKKこうち（アディクション問題を考え行動する会）』を設立し活動。

【**MSW** 内田琢也氏（京都民医連中央病院SW）】

福祉系の大学を卒業後、紆余曲折あり病院に就職した子育て真っ只中のソーシャルワーカー。一般急性期病院でのアルコール健康障害の方への支援についてソーシャルワーカーの立場から日々のジレンマや支援を通して感じた専門医療機関や地域との連携の必要性について報告します。



京都民医連中央病院



AKK高知サイト



高知東生氏の
たかりこチャンネル



参考のサイト
QRコード。
事前に見ておくと
いいかも

